



記念講演

1

ベンチャーを 志す人への贈る言葉

情熱以外に何が必要か

世界をリードする農業ビジネスの先駆者

竹下達夫氏

パイオニア エコサイエンス 株式会社
代表取締役社長

- 1 入口を間違えるな
- 2 「To do list」より「Not to do list」が大事
- 3 鉄則と実践の往復(変わる世の中変わらぬ鉄則)
- 4 自前でやる必要など何も無い。(知の)巨人、
3Dリアテの上に乗るピグミーで十分勝てる
- 5 ゼロの市場に目を向け、1を作るから
入る。競争しない競争戦略
- 6 商売はマーケットの大きさと関係
ない。小さいマーケットを作り出し
ながら成長する

主催/関西4ベンチャー研究会(神戸・大阪・北摂・京都) 後援/関西ニュービジネス協議会・日刊工業新聞社・産経新聞社

第2回

ベンチャー研究会 合同特別記念講演

関西経済活性化で、今、何が最も必要か。

日本をリードする2人のトップ・ベンチャーの講演を聞いて、今一度、この課題について真剣に考える

事前
申込制

2016 7/16 土

受付 13:00~
講演会 13:30~

交流会・懇親会
名刺交換会
16:30~

会場: ナレッジサロン
[詳細裏面参照]

記念講演

2 イノベーションの本質

顧客にとって不必要な費用を削除する

証券業界の革命児

松井道夫氏

松井証券 株式会社
代表取締役社長

私が興したイノベーションを“ネットを使った株取引”だと世間では認識されていますが、全く違います。では何か?それは証券会社の本業である外交営業を廃止した事です。ネットなど単なるツールに過ぎません。だから松井証券はネット企業ではありません。どんなビジネスでも価格設定が何よりも大事です。価格設定は費用設定と同義です。従って、費用の因数分解がビジネスの肝だと思います。必要なものと不必要なものとの峻別作業です。ただし、それは“会社にとって”ではなく“顧客にとって”というのが重要です。顧客にとって不必要な費用を探して、それを削いで削いで削ぎまくるのです。その結果イノベーションが生まれます。第1回目のイノベーションを生んでもう十数年が経ちます。ビジネスモデルのコモディティ化即ちモノマネは常態化しているの、次の十数年の為の2回目のイノベーションをこの投信の分野で現在準備中です。「殺し屋松井道夫」と後世に語り継がれれば本望ですが、それとは真反対の性格だった務台(旧姓)青年が、婿になって松井姓を名乗るようになってから「なんで、こんなことになっちゃったのかなあ」というのが偽らざる心境です。ただ、人生で開き直りというのは必要で、暫くは“殺し”を思う存分楽しみたいと思っています。理と利は吾に在りですから。



MATSUI MICHIO

第2回ベンチャー研究会合同特別記念講演

個別では出来ないことも、協力すればできることがいろいろとあります。昨年に続き、今年も、関西の4つのベンチャー研究会が合同で「第2回ベンチャー研究会合同特別記念講演」を開催します。日本のトップ・ベンチャーとして著名な竹下達夫氏(パイオニアエコサイエンス株式会社代表取締役社長)と松井道夫氏(松井証券株式会社代表取締役社長)を迎えてご講演頂きます。それを受けて、関西経済の活性化で、今、何が最も必要か、この課題について、今一度、真剣に考えていきたい、というのが今回の講演会の趣旨であり目的です。

ご承知のように、竹下達夫氏は、農業・バイオビジネスの世界で大きな成果をあげられました。そこには「競争しない競争戦略」の実践など、いろいろと新しい経営の考え方が窺えます。松井道夫氏は、日本証券界のまさに革命家です。もの凄い方です。21世紀という時代の特質を見事に洞察され、次々と革命的なイノベーションを興し、業界に一大旋風を巻き起こされました。お二人ともベンチャーそのものであります。また、「顧客第一主義の徹底」が強調されている、それが共通点であることも私たちには大いに示唆的です。他にもいろいろと新しい話が聞けそうですので、皆様、是非、ご参加下さい。

講師プロフィール

竹下達夫

パイオニア エコサイエンス 株式会社
代表取締役社長

- 1947年 大阪府堺市生まれ
- 1969年 一橋大学商学部卒業後、三菱商事鉄鋼輸出部勤務
- 1977年 三菱商事マニラ支店で鉄鋼輸出を担当
- 1980年 三菱商事退社後、1983年 パイオニアハイブレッ
ドジャパン(株)を世界最大の種苗会社米国パイオ
ニアハイブレードインターナショナル社と合併。
- 2000年 パイオニアエコサイエンス(株)を2つ目の合併と
してパイオニアと設立。
- 2000年 米国デュボンが米国パイオニアを買収。合併パート
ナーはデュボンとなる。
- 2015年 合併会社2社の米国資本を買収し、100%自社
株とする。
- 2016年 元合併会社2社を合併しパイオニアエコサイエンス
(株)を設立。現在に至る。

■ 主たる業務 ■

トモロコシ種子、アスパラガス種子、スイートコーンでは日本市場でN O.1。他ニンジン種子。土壌、植物、微生物分析をデータベース化し、それを元に肥料や微生物をテラーメイドにして農家、ゴルフ場に供給している。独自の技術で独自の商品の特化して顧客の問題解決を図ることが第一義で利益は長い目で見て顧客より顧客の利益の一部を頂くと言うソリューションビジネスをモットーとしている。

WEB <http://p-e-s.co.jp/profile>

松井道夫

松井証券 株式会社
代表取締役社長

1953年長野県生まれ。一橋大学卒業後、日本郵船入社。87年に義父の経営する松井証券に入社し、95年に代表取締役社長就任。1918年創業の老舗でありながら当時地場証券に過ぎなかった松井証券で、外交営業の廃止など業界の慣習や旧来の常識を覆す改革を次々に断行。「証券業界の革命児」とも「異端児」とも称された。98年に日本初の本格的インターネット株取引を開始。99年の手数料自由化で株式委託売買手数料を大幅に引き下げ、また1日定額制手数料という斬新な手数料体系を打ち出し、個人投資家から圧倒的な支持を獲得。01年に東証1部に上場して以降、現在まで黒字を継続中。2015年までの14年間の累計経常利益は2,200億円、社員1人当たりの利益は約18億円を計上。現在も業界のイノベーターとして、独自の発想に基づく革新的なサービスを提供し続けている。

WEB http://www.matsui.co.jp/company/matsui/2016_greeting.pdf

日時 2016年7月16日(土)

- 第1部 13:30~16:30(受付13:00~)
記念講演1:ベンチャーを志す人への贈る言葉
記念講演2:イノベーションの本質
- 第2部 16:30~18:00 交流会・懇親会・名刺交換会

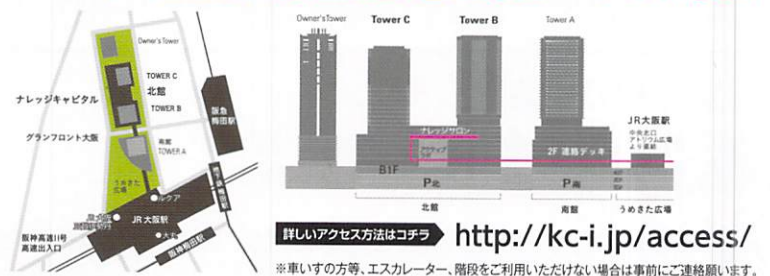
会費 第1部のみ参加費 ——— 3,000円
第1部&第2部参加費 ——— 5,000円(事前申込、事前入金)
6,000円(事前申込、当日支払い)

※第2部だけの参加はお断りします(講演会の趣旨と事務処理上の都合から)
お支払い方法については、お申込み後、当方からメールでお知らせします。

申込み 5月と6月の4ベンチャー研究会の各会場で受付けております。
また、右記アドレスや各研究会のHPからお申込み下さい。

※定員は100人。なお、各会場ごとに制限を設けていますので、参加をご希望の方は早めにお申込み下さい。 ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

会場 ナレッジサロン グランフロント大阪 北館 7階 ナレッジキャピタル内
(JR大阪駅より、2階の回廊を北へ直進、北3エレベーターから7階降車)



詳しいアクセス方法はコチラ <http://kc-i.jp/access/>
※車いすの方等、エスカレーター、階段をご利用いただけない場合は事前にご連絡願います。

<https://pro.form-mailer.jp/fms/e794b63398742>

関西4ベンチャー研究会のご案内

現在、4つのベンチャー研究会はお互いに連携し合って活動しています。研究会の大きな目的(関西経済の活性化)や運営方法(完全ボランティア)などは同じです。興味のある方は、ご入会下さい(入会費は無料、但し、年会費は若干必要)。詳しくは、下記のホームページをご覧ください。

1 | 神戸ベンチャー研究会 毎月第4土曜日 午後1時~5時(三宮駅前)
WEB <http://kobeventure.jp>

3 | 北摂ベンチャー研究会 毎月第3水曜日 午後6時~8時半(茨木市役所前)
WEB <http://www.hokusetsuventure.jimdo.com>

2 | 大阪ベンチャー研究会 毎月第3土曜日 午後2時~6時(天満橋駅前)
WEB <http://www.osakaventure.jimdo.com>

4 | 京都ベンチャー研究会 毎月第2水曜日 午後6時~8時半(五条烏丸駅前)
WEB <http://www.kyoto-venture.com>